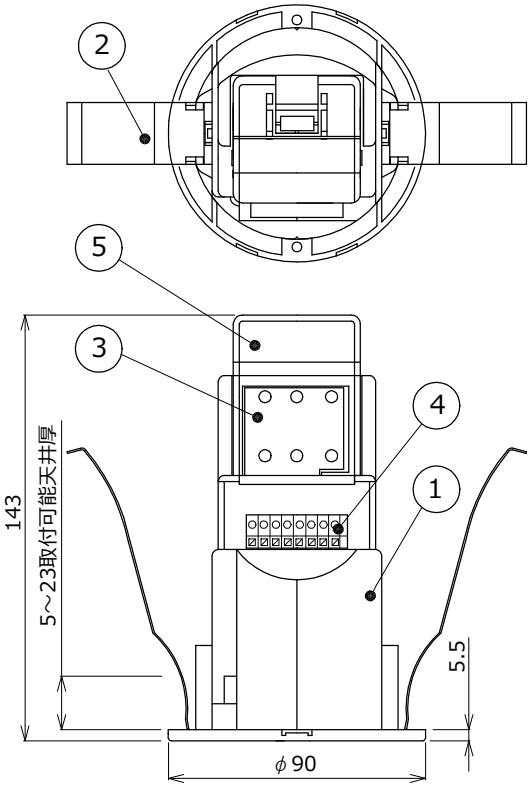
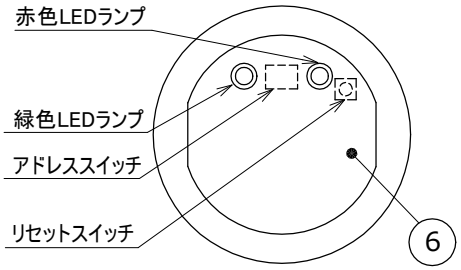
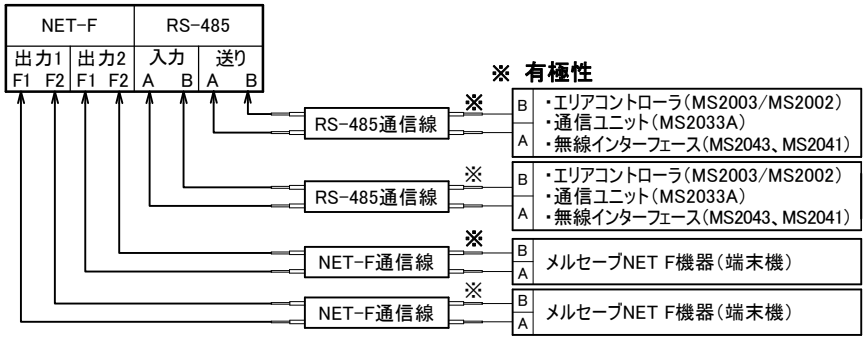




緑色LEDランプ：点灯通電中
赤色LEDランプ：異常時点灯又は点滅

通信線接続図

※詳しくは各機器の取扱説明書を参照願います。



天井埋込形
天井埋込穴寸法 φ75±2
取付可能天井厚 5mm～23mm

メルセーブNET F通信線　機器端子台接続表（横列に接続）

	通信ユニット	人感センサ MS2901	照度センサ MS2904	画像人感センサ MS2908	壁スイッチ（機種*1参照）	器具
接続先端子台	F1	S1			上	入力と送りの極性を合わせる
	F2	S2			下	

*1：MS2201/MS2204/MS2211/MS2212/MS2213/MS2214/MS2218

1. 照明器具は必ず当社製通信機能付連続調光器具をご使用ください。
2. 照明器具は必ずアース接地を実施してください。
3. 電源は専用回路としてください。
4. 屋内でご使用ください。（断熱施工不可）
5. 接続電線

線種		最遠配線長	総配線長
電源線	VVF3　φ1.6mm、2.0mm	―	―
通信線（※1）	CPEV、FCPEV　φ0.9mm×1P	100m	200m
	CPEV、FCPEV　φ1.2mm×1P	200m	400m

（※1）CPEV、FCPEV（0.9mm、1.2mm×1P）以外は使用不可。
FCPEV線を使用する場合は、アルミテープの接地工事は不要です。
複数のCPEV-S線を使用して接地工事を行う場合は、系統毎に1点接地を実施し、別系統のCPEV-S線のシールドと連結しないでください。
別系統のCPEV-S線のシールドと連結すると、通信が相互干渉し、通信できなくなる場合があります。

6. 接続電線は動力線・高圧線との近接や束線を行なわないでください。
接続電線と動力線・高圧線が平行する時の離隔距離は右の表に従ってください。

平行する動力線、高圧線条件	離隔距離
600V以下の低圧動力線	300mm以上
その他の高圧電力線	600mm以上

7. RS-485通信線、NET-F通信線は極性があります。
上記、通信線接続図の通り接続してください。
8. 端末器接続台数
通信ユニット1台に接続できる端末器：合計60台以下
但し、各端末器最大接続台数は以下の台数以下としてください。
※ 接続台数詳細は、別紙「機器接続台数について」を参照してください。

端末器			
	通信機能付照明器具		60台
	照度センサ		16台
	人感センサ		16台
	壁スイッチ	1～4L	16台
		8L	8台
	画像センサ		4台

9. 仕様

電源	AC100V～AC254V　50Hz/60Hz
消費電力	2W
RS-485通信	±3.3V、有極性、200Kbps
NET-F通信	±12V、有極性、10Kbps
使用環境	温度5～35℃　/　湿度85%RH以下結露しないこと
使用場所	屋内 （但し、水、水蒸気、熱気、直射日光のあたらないところ、腐食性ガス、振動、結露の恐れのない場所）

メルセーブNET F
・機器接続台数について
・アドレススイッチ設定（EY21021）を
必ずお読みください。

10. 通信ユニットのNET F通信線どうしを接続しないでください。
（設定ができなくなると共に、通信ユニットの故障の原因になります。）

	品番	品名	材料	数	備考
検認	8				
岩坪	7				
	6	カバーパネル	PC	1	ホワイト
照査	5	電源端子台カバー	ABS	1	ホワイト
柴田	4	通信線端子台		1	
	3	電源端子台		1	
設計・改定	2	取付バネ	SUS304	2	
大澤	1	本体	ABS	1	

メルセーブNET F 制御システム
通信ユニット

形名	MS2033A（1/2）
ワット数	8W
質量	0.25 kg
図番	EY20943-E

2111 CA　単位 mm　第 3 角 法　三菱電機照明株式会社

1) 端末器接続台数について

通信ユニット(MS2033A)に接続するメルセーブNET F機器(端末器)の台数は下記、表のようになります。

MS2033A接続可能端末器の最大台数一覧表

端末器		MS2033A接続可能 端末器の最大台数
通信機能付照明器具	電源1台搭載照明器具	60台《注1》
	電源2台搭載照明器具	45台《注2》
	電源3台搭載照明器具	36台《注3》
照度センサ		16台
人感センサ		16台
壁スイッチ	MS2218以外(*1参照)	16台
	MS2218	8台(端末器としては16台)《注4》
画像センサ		4台(端末器としては32台)《注5》

*1:MS2201/MS2204/MS2211/MS2212/MS2213/MS2214

《注1》電源1台搭載照明器具の場合、MS2033Aに接続する端末器は合計60台以下としてください。
《注2》電源2台搭載照明器具の場合、MS2033Aに接続する端末器は合計45台以下としてください。
《注3》電源3台搭載照明器具の場合、MS2033Aに接続する端末器は合計36台以下としてください。
《注4》壁スイッチMS2218は1台あたり、2台分の接続として、計算してください。
《注5》画像センサ1台あたり、8台分の端末器として、計算してください。

端末器合計台数計算例

端末器		MS2033A接続可能 端末器の最大台数	例1	例2	例3	例4	例5	例6	例7	例8	例9	例10	例11
通信機能付照明器具	電源1台搭載照明器具	60台	58台	50台		9台		6台	50台	43台	32台	31台	28台
	電源2台搭載照明器具	45台			34台	29台		6台					
	電源3台搭載照明器具	36台					28台	18台					
照度センサ		16台		2台	2台	2台	2台	2台					
人感センサ		16台		5台	5台	4台	3台	3台					
壁スイッチ	MS2218以外(*1参照)	16台		3台	1台	1台	1台	1台		1台		1台	
	MS2218	8台							1台		2台	2台	
画像センサ		4台							1台	2台	3台	3台	4台
PC設定器上の端末器合計台数			58台	60台	42台	45台	34台	36台	60台	60台	60台	60台	60台

2) アドレススイッチ設定

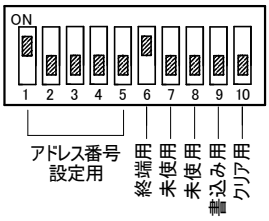
アドレススイッチ設定を変更する場合は、カバーパネルを外して行なってください。

- アドレス番号設定は右のアドレス番号設定表を参照し、アドレススイッチ「1」～「5」で設定してください。
  ※工場出荷時のアドレス番号は、1 に設定されています。
- アドレススイッチ「9」「10」がOFFであることを確認してください。
- 終端設定をする場合は、アドレススイッチ「6」をON側にしてください。
  (終端設定を行う機器は、終端設定例参照)
- 同一のエリアコントローラに接続する通信ユニットのアドレス番号は重複しないように設定してください。

アドレス番号設定表

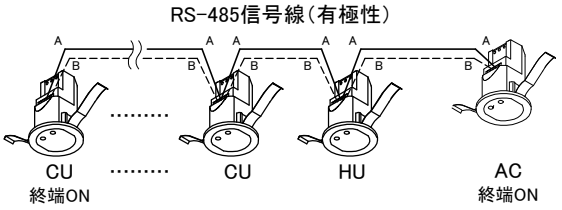
アドレス番号	アドレススイッチ 1	2	3	4	5
1	1	0	0	0	0
2	0	1	0	0	0
3	1	1	0	0	0
4	0	0	1	0	0
5	1	0	1	0	0
6	0	1	1	0	0
7	1	1	1	0	0
8	0	0	0	1	0
9	1	0	0	1	0
10	0	1	0	1	0

アドレススイッチ



※ アドレススイッチとリセットスイッチ以外の電子部品には触れないでください。

終端設定例



終端はRS-485信号線の両端の機種のみ終端ONしてください。

AC:エリアコントローラ
CU:通信ユニット(最大10台)
HU:無線インターフェース

検認	
岩坪	
照査	
柴田	
設計・改定	
大澤	

メルセーブNET F 制御システム
・接続機器台数について
・アドレススイッチ設定

形名	MS2033A(2/2)
図番	EY21021-D